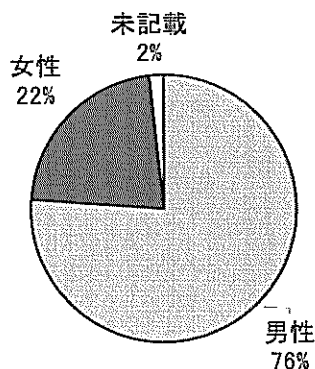


一日教育委員会(教育懇談会)アンケート結果

□日時 平成22年9月9日(木) 13:30～
 □場所 身延町中富総合会館
 □出席者 103名 (内訳: P T A関係者70名、市町村教育委員会関係者17名、その他16名)

①回答者の男女比率

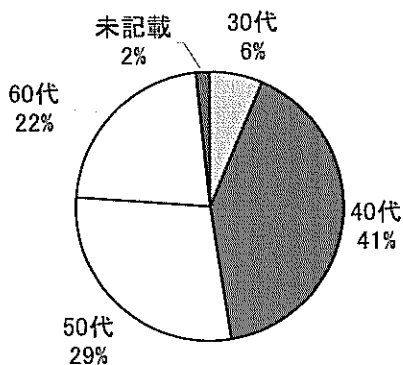


①回答者の男女比率

計	男性	女性	未記載
63	48	14	1

* 回答率61%

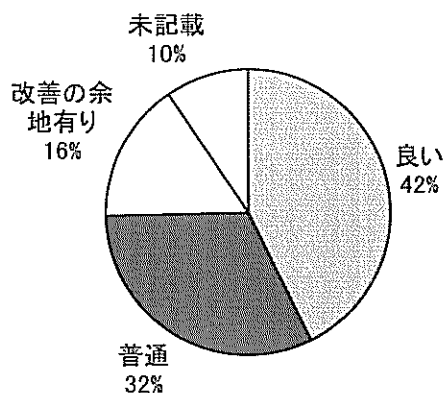
②年齢構成比



②年齢別構成比

	男性	女性	未記載
30代	4	1	3
40代	26	16	10
50代	18	17	1
60代	14	14	0
未記載	1	0	0
計	63	48	14

③一日教育委員会の感想



③一日教育委員会の感想

性別	良い	普通	改善の余地有り	未記載
男性				
30代	1	0	0	0
40代	3	9	4	0
50代	10	5	1	1
60代	9	1	2	2
未記載	0	0	0	0
計	23	15	7	3
女性				
30代	1	1	1	0
40代	2	4	2	2
50代	1	0	0	0
60代	0	0	0	0
未記載	0	0	0	1
計	4	5	3	3
総計	良い	普通	改善の余地有り	未記載
	27	20	10	6

一日教育委員会(教育懇談会)アンケート結果

○出席者の感想

【一日教育委員会に対する意見】

○「良かった」いう意見

- ・ 県の考え・他地区の考えが少しわかった。
- ・ 話を聞いてもらえる姿勢が良かった。もっと小さい規模で、開催数を増やしてほしい。
- ・ 教育に関わる者として、自覚を新たに出来た会議だった。
- ・ 普段話が出来ない県の教育関係の人と話ができて、良い経験となった。
- ・ 様々な立場の方の考えを聞けて、参考になった。
- ・ 司会は上手に進行していて、意見をたくさん引き出して良かった。教育委員会の適切な回答が有り難かった。
- ・ 県教育委員会の考え方を、直接聞けたことが良かった。
- ・ 是非、もう一度参加し、意見を出していきたい。
- ・ 本日の意見を是非取り入れるよう生かして行ってほしい。
- ・ 参加者から活発な発言があって、有意義だった。
- ・ 進行がスムーズで、教育懇談会の目的は達していたと思う。教育委員も自分の言葉で考えを述べていて良かったと思う。
- ・ より多く開催してほしい。教育振興のため良い機会であると思う。
- ・ 県民の声を聞く良い試みであると感じた。気軽に発言できる雰囲気作りに努力されていると思った。
- ・ 教育委員会の素早い回答がすばらしかった。
- ・ 今日の意見が無にならないようがんばってもらいたい。

○「良くなかった」「改善について」の意見

- ・社会教育団体の方の話が長く、内容も予算や人事のことで、時間を無駄にした気がする。陳情は別の機会にお願いしたい。
- ・平日の夜又は休日の開催を望む。
- ・教育委員会からの回答には限界を感じた。
- ・学校の統廃合、小規模校のあり方など、峡南地区の現状に合わせた議題に絞った方が良かった。
- ・教育長の答弁が無かった。率先して発言するような会議でないと得るものは無い。
- ・この懇談会は無意味だと思う。県職員のための委員会であり、子どものことをもっと深く考えてもらいたい。
- ・意見を求める際、教育全般からというのでは範囲が広すぎて、意見が出にくいと思った。テーマを絞って投げかけてくれる方が良い。
- ・多くの人の意見が聞けるよう工夫してもらいたい。
- ・事前に内容がわかっていたら、もっと良い意見が出せたと思う。
- ・話が専門化のため、内容が解らなかった。課題を絞って協議し合う必要がある。
- ・いろんな質問に対して、答弁が不足気味だった。充実した内容を欲しかった。
- ・もっと回数を増やして欲しい。
- ・前もって、参加者からの意見・考え・質問を提出し、応えながらすすめてらどうか。
- ・説明や答弁が、概要のみで具体性が無く、解りにくかった。意見交換は、学校教育とか社会教育など、项目的に絞ったらどうか。
- ・大勢の中での急な発言は難しい。的を絞って、分科会等でやった方が良い。
- ・もっと地域を限定して実施することで、より現実に近い意見が出るのかなと思う。
- ・主要施策の説明は、ポイントを重点的に話した方が理解しやすいと思う。施策による効果も示して欲しかった。
- ・教育関係の会議には国旗を掲げることが少ないと思う。この会議でも掲げるべきだと思う。
- ・資料を見て応える、資料がなければ後ほど応える。こんな懇談会では時間の無駄だと思う。教育について「こうして行きたい。」など具体的な説明が欲しかった。
- ・前半の専門的な事が理解できなかつたので、意見交換は難しかった。
- ・もっと身近な教育についての話を聞きたかつた。市川高校の現実や進学、生活環境など。

【教育施策について個別意見】

○教育全般について

- ・子どもたちが学校を好きになれるような所にしてほしい。そのためには教員の向上が必要、先生によって違いすぎるので。
- ・給食はその時間が楽しくて仕方ないような料理をつくってもらいたい。
- ・子どもを叱る文化が無い。悪いことをしたら叱るが教育だと思う。決して体罰では無いと思う。
- ・教育委員会や県のシステム（たて前）を変更すべき、それがなければ何も始まらない。
- ・子どものしつけより、教員のしつけが先である。
- ・児童・生徒と向き合う時間が持てない教師、道草を食えない児童、忙しさの原因はどこにあるのでしょうか？
- ・私の子どもはゆとり教育で、のんびりしていて、学力がついていない気がする。もっと早く見直して欲しかった。義務教育というのは、やはり子どもがまじめに勉強する態度を身につける時間だと思う。
- ・子どもたちの学力低下が心配。
- ・家庭での子どもたちに対しての教育も大切だと思いました。
- ・教育＝子どもを育てる事だと思う。今の子どもたちは「家庭教育」が不十分な子どもが多く見られる。学校教育も大切だが、基本は家庭だと思う。

○山梨の教育について

- ・学校の存在は、地域の活性化とも結びつくので、単にコストを考えるのではなく、社会教育、地域活性化と併せて考えていただきたい。
- ・いじめ不登校対策費が多く取ってあるが、学校教育のことがわかっていない。
- ・スクールカウンセラーが多いと聞いているが、教育のことがわかっていないといけないと思う。
- ・学校のクラブ活動は、勝敗が先に行っている気がする。健全な精神と肉体育成の場ではないのか。
- ・峡南地区の高校のあり方について、もっと考えてもらいたい。
- ・「確かなステップアップ事業」を中心部や地方部の差が出ないように、実施して頂きたい。
- ・山梨県は、スポーツ振興に比べて、文化に対する学校教育が、若干弱い者に感じられる。そこで、小中学校に俳句、短歌、川柳の指導を行うよう提案したい。
- ・子どもたちのために、もっと市町村教育委員会と連携してほしい。
- ・子どもが安心して通学できる環境にない、不幸な事故も多く、家庭・地域・学校が連携して子どもが安心して通学できるようにして行かなくてはと感じる。
- ・峡南地域の高等学校4校は残して欲しい。その学校も特色がある良い学校である。子どもたちのため、上手に使って欲しいと思う。
- ・私立高校のように公立高校も、冷房設備の中で勉強できるようにならないでしょうか？
- ・高校の生徒を持つ親の方が、生活が苦しいので子ども手当を考えて欲しい。

○その他について

- ・家庭・地域向上の前に峡南で、子どもを産み、育てようとする医療環境を整えてもらいたい。
- ・峡南地域は、老人の多い町なので、大切な子どもたちが外へ出て行ってしまわないように考えて欲しい。